



2015 ~ 2016 年度
R I テーマ

Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

世界へのプレゼントになろう

国際ロータリー会長

K. R. ラビンドラン (国籍・スリランカ)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ 別府亀の井ホテル 〒874-0936 別府市中央町5-17
TEL (0977) 22-3301 FAX 21-1232
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
<http://www.beppu4rc.jp/chuo/>
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事	平野 教康	理事	西馬 良和	役員	会長	平野 教康	SAA	前田 哲矢
〃	梶原 和朗	〃	村津 忠久	副会長	梶原 和朗	直前会長	前田 哲矢	
〃	後藤 隆	〃	亀井 孝	幹事	佐々木久宜			
〃	森園 伸也			会計	衛藤 秀子			

VOL. 28 - 37
2016年4月19日

第1276回例会

会報委員長 堀 由美

◆点 鐘 12:30

◆R S 別府中央R.C.の歌

◆唱 歌 ふるさと

◆出席報告 委員長 衛藤 秀子

本日	会員総数	28名
	出席者	13名
	事前メイクアップ	1名
	理事会承認	1名
出席	出席免除	3名
	欠席数	10名
	出席率	54.16%
前々回の訂正	出席率	73.91%
4/5	事後メイクアップ	1名
	理事会承認	1名
	出席免除	4名
	修正出席率	82.51%

連続一回
通算 750回 100%

会長の時間 直前会長 前田 哲矢

皆様地震で大変でしたね。

被害は無かったですか？

私の会社の障害のある職員3人が別府アリーナに自主避難しました。見舞いにパンと弁当をと思いコンビニ数カ所まわりましたが品切れでした。

災害に備えての最小限の備蓄は必要と実感しま

した。強度の余震がないことを願ひまして会長の時間とします。



・メイクアップ

事前 梶原 (地区研修協議会)

事後

欠席 平野(教)、堀、森園、西馬、中尾、
西林、島田、高宮、津末、土谷

理事会承認 森

出席免除 溝部、河村、木村



幹事報告

佐々木久宜

—母子の健康月間—

1. 本日の卓話

「もみじ谷の由来と別府市民合唱祭の由来、そして例会の楽しみ」 村津忠久会員

2. お祝い

会員誕生日 木村きぬゑ会員（4月19日）

※ご自宅にお花が届きます。

配偶者誕生日 島田貴美子さん（4月19日）

皆 勤 土谷 昌志会員（4月14日=1年）

※記念バッジをお渡し致します。

3. 例会変更のお知らせ

大分臨海RC	5月2日(月)	} の例会は、定款第 6条第1節(C)に 基づき休会
大分1985RC	5月2日(月)	
大分南RC	5月6日(金)	

4. 次週例会の予定

「地区大会報告」

5. 本日の回覧

- ①「大分第3グループIM」出・欠席
- ② ハイライトよねやま No.193
- ③ 中津RC、宇佐RC、くにさきRC 週報

6. 本日の配布

- ① 卓話資料



スマイルボックス

委員長 近藤 賢司

○前田会員

地震で皆様大変でしたね。私の会社の障害を持った職員も3名、別府アリーナに自主避難しました。差し入れにパンか弁当をと思いましたが、品切れでした。今後余震がない事を願っています。微笑してスマイル。

○村津会員

この度の大地震で、合唱団員の家族も含めて、皆無事でした。

熊本にも親族や友人等10数人が居りますが、皆無事でした。

感謝してスマイル。

○大島会員

この度の地震で被災にあわれた皆様方、お見舞い申し上げます。

うちはお陰様で何の被害もないのですが、ゴールデンウィーク前にキャンセルが多く、まいます。でも何もなくて無事でいられたことに感謝してスマイル。

○佐藤会員

地震で大変です。雰囲気も気持ちも。

だからこそ今みんなで元気を出してがんばりましょう。

○亀井会員

地震です！命が一番です。逃げてください。

○平野(英)会員

とりあえず生き延びております。まだ迎えにこないで欲しい。もう私の家を揺らさないで？

○近藤会員

別府は今回の地震で熊本や湯布院に比べて大災害をまぬがれました。今後も大災害にならないように祈念してスマイル。

「もみじ谷の由来と、別府市民合唱祭の由来、
そして、例会の楽しみ」



毎年10月に開催される「別府市民合唱祭」では、市内4R.C.会員全員に500円の入場券を2枚宛買っていただいております。

それは次のような由来に依るものです。

今でこそ、別府の音楽文化、アルゲリッチ音楽祭に代表されるクラシック、ブラス、ジャズ、ギター、民謡、カラオケ演歌、お母さんコーラス等、花ざかりですが、昭和50年当時、公的には、まだ何もありませんでした。

その様な時代背景の中で、昭和35年からコーラス活動が続けている私に、別府R.C.の速水宗譲さんから相談がありました。

「今、別府市内で活動している7チームの合唱団を一堂に集めて音楽祭を催したら如何ですか。産婆役は別府ロータリークラブと別府北ロータリークラブが、地域への社会奉仕として致します。」



早速各チームに図りました処、全チーム共賛成で、北小学校ママさんコーラス、上人小学校ママさんコーラス、西小学校ママさんコーラス、亀川小学校PTAコーラス部、鶴見フラウエン・コール、男声合唱団・豊声会、クール・あおやまの7合唱団が出演致しました。

戦後間もない頃から別府の街に根付いた、バー、キャバレー、クラブ、ダンスホール、路地裏の流し等マイナーな音楽文化が、一躍陽の当たるステージに躍り出た感じのものでした。

ロータリークラブの御世話で、昭和51年秋と昭和52年秋の2回、市民音楽祭を開催された事が口火となり、この音楽祭を永く別府の街に根付かせようとの機運が生まれ、別府市民合唱協会の誕生となりました。

昭和53年秋からは「別府市民合唱祭」となり、各合唱団の演奏出演だけではなく、最終ステージでは、全合唱団の有志全員で歌う全体合唱が始まりました。

現在、全国各地で同様趣旨の合唱祭がありますが、別府だけはユニークな合唱祭となっております。

産婆役を務めたロータリークラブにも、その頃から「男声雑唱団・ロータリーコール」と自称する練習が時折行われるようになり、定期的な練習が始められた平成元年、「男声合唱団ロータリーコール」に昇格して、第12回別府市民合唱祭から参加出演する事になりました。

この時、一緒に出演する事は出来なくても応援だけは皆でしょうとの御志で、市内4R.C.の全会員が御1人2枚のチケットを御負担して下さる事になり、現在まで28年間、継続して戴いております。



昭和51、52年

ロータリークラブの主催で開催された別府市民音楽祭

以上が別府市民合唱祭の由来です。

次に、別府もみじ谷の由来ですが、お配りしております卓話資料の中の「一気登山道が出来るまで」を御覧下さい。この一気登山道の一部「太宰府官道」を護るためにモミジの森を造成するべく1990年から継続事業で、毎年500本のモミジの苗木を植樹致しております。既に植樹された苗木の数は12000本を超しますが、約3分の1程は立派に成育致しております。

20年先には「別府もみじ谷公園」として整備されるであろう事を夢見しております。

